

◆ 2004年 第24週 (6/7~6/13)の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1~4類感染症 : 1件
- 5類感染症 : 1件

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

- 小豆地区で流行発生警報地区となった感染症が増えています。

2004年第24週の感染症発生動向調査による報告患者総数は353人で、前週(334人)比105.7%となった。ヘルパンギーナが増加している。県下全域で報告が増加した。小豆地区が流行発生警報地区となった。感染性胃腸炎(ウイルス)は横ばいであるが、西讃地区で増加している。水痘の報告は横ばいである。小豆地区が流行発生警報地区となった。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は減少しているが、小豆地区が流行発生警報地区となった。流行性耳下腺炎(おたふく風邪)が増加している。小豆地区が先週に続き、流行発生注意報地区となった。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① ヘルパンギーナ	3.1人	1.9人	163.9%	1.1人	1.6人	県下全域
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	2.5人	2.9人	86.0%	3.5人	3.5人	中讃↘ 東讃↘ 西讃↗
③ 水痘	1.5人	1.5人	100.0%	1.7人	1.6人	小豆↗ 西讃↗ 東讃↘
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.0人	1.3人	80.5%	1.0人	0.8人	小豆↗ 東讃↗ 高松↘
⑤ 流行性耳下腺炎	0.8人	0.6人	120.0%	0.3人	1.1人	小豆→ 西讃↗ 西讃→

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
S.aureus	3	糞便	6/1~6/3	高松市、小豆	感染性腸炎、急性大腸炎
K.oxytoca	1	糞便	6/2	小豆	感染性腸炎
C.jejuni	2	糞便	6/3	高松市	急性大腸炎
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					

◆ 定点医療機関からのコメント

- 福田眼科(高松市): アデノチェック (+)
- 県立津田病院(さぬき市): 溶連菌感染症が散見されています。
- 杵保小児科医院(飯山町): 6/3 培養サルモネラ属 09群 1+
- 国立病院機構善通寺病院(善通寺市): 病原性大腸菌 O-6 ベロ毒素(-)

◆ 気象通報

第24週の平均気温 : 22.5°C(過去の30年の平均気温 : 21.9°C)
 第24週の平均湿度 : 75.9%

地区別発生状況

Table showing disease occurrence by region (高松市, 小豆, 東讃, 中讃, 西讃) with columns for disease name, current week, previous week, and 2, 3, 5, 10 weeks ago. Includes a summary row for '合計'.

各地区の流行状況
流行警報地区
流行注意地区

※ 地区別定点数の内訳
高松市 小児科 8 インフルエンザ 13 眼科 1 基幹 1
小豆 小児科 2 インフルエンザ 3 眼科 0 基幹 1
東讃 小児科 6 インフルエンザ 10 眼科 1 基幹 1
中讃 小児科 12 インフルエンザ 18 眼科 0 基幹 1
西讃 小児科 4 インフルエンザ 7 眼科 1 基幹 1

年齢別発生状況(人数)

Table showing age-specific occurrence (人数) for various diseases across age groups from -6 months to 80+ years.

香川県感染症情報センター

TEL:087-832-3303

香川県高松市番町4丁目1-15

FAX:087-861-1421

薬務感染症対策課内

Email:hy0519@pref.kagawa.lg.jp